

グループホームふる里の風運営推進会議議事録

R1. 12. 19

■参加者

三橋様(町内会長)

佐々様 (民生委員)

坂井様 (新庄地域包括支援センター)

村野 秀治(株式会社ビレッジ・フィールド「ふる里の風」グループ代表取締役)

四津川 泰司(グループホーム「ふる里の風」管理者)

伊井 幸美(グループホーム「ふる里の風」介護支援専門員)

■日時・場所

12月19日(木)13:00～ グループホーム「ふる里の風」

■報告内容

- 1.11～12月活動報告
- 2.感染症に関して
- 3.地域の方の交流
- 3.次回開催日

■意見・発言等

	意見・発言	グループホームからの打診・回答
三橋様	感染症に関しては大変かと思う。 消毒液散布機械に関しては初めて知った。 町内会長が交代となるので、2月で引継ぎさせていただきます。	四津川「感染性胃腸炎対策を行いましたので、今年はインフルエンザ、感染性胃腸炎共に罹患者0で行きたいと思います。」

佐々様	新庄地域でボランティアの買い物付き添いが始まったが、現状民生委員は業務が多い為なかなか協力できない	三橋様「運転手は足りているが、利用される方が少ない」 坂井様「買い物付き添いのみのサービスの為、障害者の方など介助が必要な方は利用できない。また完全に独居の方（近隣に親類がいると許可されない）でないと受付されない。」 「自治振興会、社会福祉協議会が協力して行っている。」
坂井様	地域の方と交流を持つには、各エリアで行われている介護予防教室に参加されると良いかも	

■総括

「地域包括ケアシステム」という国が目標に掲げた内容があるが、なかなか、1介護事業所が地域交流を図るという事は、困難な場面が多い。

※地域の活動を管轄部署が違う為、手伝いを申し出る事が難しい。